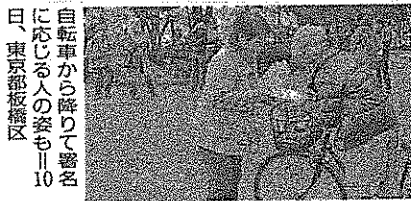


# 「戦争法廃止」ぜひ私も

## 「強権的政治に不安」

東京 板橋  
「許さない！ 戦争  
オール板橋行動」



自転車から降りて署名  
に応じる人の姿も10  
日、東京都板橋区

### 広げよう 2000万署名

が10日、戦争法の廃止を訴え、東京都板橋区内で、宣伝と2000万署名に取り組みました。集まった約80人の市民が道行く人に署名を訴え、約1時間の行動で160人を超え、署名を寄せました。

国会にいる政治家に、署名で意思表示です」というのは、同区に住む亀田きみ子さん(63)です。電車に乗るために速足で歩いていましたが、足を止めて署名していました。「安倍政権は、普通に生活する庶民の気持ちにわからないんじゃないですか。いまの強権的な政治には不安を感じます」

散歩中に署名に応じた同区の鈴木武さん(73)は、父が終戦直後に病死してしまった経緯を振り返り、「戦前は商売をしていたが、戦争は商売の生業(なりわい)を一変させてしまう」と、署名に託した思いを明かしました。



戦争法制を廃止しようと「2000万署名」を呼びかけるピースナイト9のメンバー＝9日、東京・渋谷駅ハチ公口

## 「子どもたちが困る」

東京 渋谷

首都圏各大学にある「9条の会」で活動する学生らでつくる「ピースナイト9(ナイン)」は9日夜、東京・渋谷駅ハチ公前で戦争法の廃止を求める「2000万署名」を呼びかける宣伝を行いました。「未来を担う若い人が、行動するのはとても大事」と話す40代の男性などが署名に応じました。

3連休の初日にぎわう駅前。参加者は署名用紙が挟まれたポスターと、戦争法について書かれたヒラを持ち、約1時間宣伝しました。マイクで署名を訴えた、駿河台大学3年の西之原修斗さんは「憲法違反の戦争法は廃止にしないとけません。一人ひとりの意見が集まれば大きな力になります。ぜひ署名に協力してください」と語りました。

「このまま今の政治を許していたら、困るのは子どもたち」。東京都世田谷区の男性(58)は署名にペンを走らせました。「ニュースを見ていても、安倍政権は危険だと思っています。二度と戦争を繰り返してはいけない」と話しました。

「ピースナイト9」は、今後も定期的に署名活動を続けていきたいと思います。

## 今宮戎で参拝客に訴え

大阪府浪速区

「商売繁盛でササもってこい」。日本共産党の宮本岳志衆院議員、わたなべ結参院大

阪選挙区候補は10日夕、縁起物の「吉米」と呼ばれる小判、米俵、小槌(こづち)などをいっぱいつけた福ザサを持った大阪市浪速区の今宮戎(えびす)



す。神社の参拝客に新年のあいさつと参院選に「戦争法廃止の政府を 国民連合政府」と書いたのほりを立て、党支部、後援会員が赤い法被を着て、戦争法廃止2000万署名を呼びかけました。「私の父も戦死しました。戦争法には反対です」

「戦争で得るものはない」「がんばって」と署名する参拝客の姿もありました。わたなべ氏は「戦争でできる国をつくる安倍政権の暴走政治をいっしょにストップさせましょう」と呼びかけ、宮本氏は「国民連合政府」の実現で戦争法を一刻も早く廃止に追い込みましょう。消費税10%増税をストップさせましょう」と訴えました。